

学校成績アップと偏差値アップを考える

—まずは「現状把握(自覚)」、次に「目標設定」、あとは「実行」あるのみ—

開倫塾

塾長 林明夫

<はじめに>

塾生の皆様が開倫塾で学ぶ主な目的は、まずは「学校成績の向上」、最終的には「希望校合格」を果たすためと考えます。この目的をかなえるため、開倫塾では「効果の上がる学習方法」をどんどんご紹介し、皆様の「自己学習能力の育成」を最大限ご支援いたします。この毎月1回発行の「開倫塾ニュース」でも、「自己学習能力の育成」を目指し、「効果の上がる学習方法」をできるだけ具体的にお示しいたします。しっかりと保存の上、繰り返し読み直し、皆様が開倫塾の塾生である間に、自分なりの学習方法を身に付けてください。

Q：「学校成績アップ」と「偏差値アップ」のためには、どうしたらよいとお考えですか。

A：まずは「現状把握(自覚)」、次に「目標設定」、あとは「実行」の、3つのステップを確実に行うことに尽(つ)きます。

Q：第一の「現状把握(自覚)」はどのように行ったらよいのですか。

A：(1)まずは、「学校の通知表」や「模擬試験の結果」、「『英語検定、漢字検定、数学・算数検定』など『3大検定』の結果」を机の上に置き、各教科、各分野の自分の成績がどうなっているのかをしっかりと「現状把握(自覚)」してください。

(2)次に、自分の一番進学したい学校に合格するためには、どのくらいの成績、具体的には内申点と模擬試験の偏差値が必要かを、開倫塾の先生にお聞きして、現実の成績とのギャップ(差)がどのくらいかをしっかりと「自覚」してください。

(3)最後に、自分の得意教科や得意分野は何か、不得意教科や不得意分野は何かを自分の力でしっかりと調べ、「自覚」してください。自分でやるのが難しければ、遠慮なく開倫塾の先生に相談してくださいね。

※このように「自分の成績」と「希望校合格のための成績」との「ギャップ(差)」についてはしっかりと「自覚」すること。「自覚」が大切です。

Q：「目標設定」とは何ですか。

A：(1)とりあえず、「定期試験での成績アップ、校内順位アップ」と「学年相応の3大検定合格」をどう果たすかについて、目標を設定することです。

(2)「定期試験」は「全教科100点満点を取る」を目標とすることをお勧めします。

定期試験は「試験範囲」が限られ、また、基本的な出題が多いので、早め、早めから「学校の教科書」と「学校の授業で配付されたプリント」、「学校で用いている問題集や教材」、「授業中のノート」を「スミからスミまで」しっかりと「理解」し、「身に着ける」(「定着」さ

